

2026年(令和8年)3月15日(日曜日)

「技術者として社会貢献」

秋田職能
短大 3学科43人が修了式

大館市字扇田道下の秋田職業能力開発短期大学校(中村雅英校長)は13日、同校で修了式を行った。生産技術科9人、電子情報技術科13人、住居環境科21人の計43人が学びやに別れを告げた。

中村校長が一人一人に修了証書を手渡した。式辞で「さまざまな状況下で対応可能な力を身に付け、ものづくりを通して皆さんの故郷、この国の新たな日常を創造し、維持してほしい」とエールを送った。

在校生を代表し、千葉大馬さん(生産技術科1年)は「妥協せずに質の高いものを作ろうとする情熱は私たちが受け継いでいく」と送辞。修了生代表の藤原舜さん(生産技術科)は「進む道は

異なるが、本校で培った専門性、仲間と協働する姿勢は、どのような環境でも必ず生かされると確信している。変化の激しい時代ではあるが、学



び続ける姿勢を忘れず、技術者として社会に貢献していくことを誓う」と答辞した。席上、技能照査合格証書授与のほか、成績優秀者と、学業・競技大会などで優秀な成績を収めた修了生も表彰した。

被表彰者は次の通り。

▽校長表彰 伊藤翔(電子情報技術科) 佐藤龍太(同) 千葉陽円(同) 山田(同) 山田輝夢斗(住居環境科)

▽成績優秀者表彰 大里和羽(生産技術科) 高杉悠輔(電子情報技術科) 山平羽子(住居環境科)

.....
証書を受け取る修了生(秋田職能短大)